悪性腫瘍摘出術（全身麻酔）を受ける患者様へ

【患者さん用クリニカルパス】

ＩＤ：　　患者氏名：　　患者氏名：　　様

日付	月　日（　）		月　日（ ）～ 月　日（ ）	月　日（　）		月　日（　）	月　日（ ）～ 月　日（ ）	月　日（　）
経過	入院当日		入院翌日～手術前日	手術日		術後1日日	術後2日～16日目	退院日
	入院前	入院時		手術前	手術後	手術翌日		退院時
達成目標	入院の準備が出来ている。	入院・手術の流れがわかる	入院・手術の流れがわかる	予定通り手術に臨むことができる	術後合併症がなく 疼痛コントロールができる。	術後合併症がなく疼痛コントロールができる。 安定した歩行ができる。		退院後の生活について理解できる。
検査	入院後に採血・CT・心電図 レントゲン検査を行います				CT検査を行います。	採血をします。	必要に応じてCT検査やMRI検査 を行います。	
治療・処置					酸素吸入を行います。 出血によるガーゼ汚染を認めた際には 適宜ガーゼ交換を行います。	創部の傷の処置を行います。術後7日目ころから傷の状態に合わせて抜鉤をします。 リハビリテーションを行います。		
説明・指導	入院後に手術の説明を 行います	看護師が手術当日の流れや 術後経過について説明します。  午後に麻酔科医師による診 察があります。		＜手術室入室前＞ 入れ歯、指輪、時計、ヘアピン、 ウィッグを外します 時間に合わせて手術室へ向かいます。 術後は集中治療室へ入室します。	医師より手術結果について説明があります  痛いときは、痛み止めを使用します。 吐き気がある時は吐気止めを使用します。 術後は一人で行動せずにナースコールを押 して下さい。	痛いときは痛み止めを使用します。 吐き気がある時は吐き気止めを使用します。 転倒に気を付けて歩行しましょう。		医師より退院について説明があります。 看護師が日常生活の注意点について 説明します。 ＜日常生活について＞ 無理をせず、規則的な生活を送るようにし ましょう。発熱や創部の異常がある場合に は早めに受診しましょう。 再来日には忘れずに受診しましょう。
内服・点滴	常用薬がある場合は、 持参して下さい。 	常用薬を確認します。手術のため一度看護師が管理します。		許可された薬のみ内服します。 	点滴があります。 食事量が安定するまで点滴をします 	 常用薬を内服します。		
食事	制限はありません。		手術前日夕食後より絶食です。	絶食です。 飲水は医師の指示通りで 	医師より許可が出たら 飲水ができます。 	 食事がでます。		
生活・行動	歩行は自由です。 特に制限はありません。			手術時間が近づいたら お部屋で待機してください。	指示があるまでベッド上安静です。 	痛みに応じて歩行可能です。 歩行が難しい時は、 車椅子で移動します	歩行は自由です。	
清潔	制限はありません。 マニキュアは 落として下さい。	シャワー浴ができます。		シャワー浴はできません。清拭を行います。		清拭のみになります。	医師から許可が出てからシャワー浴ができます。	
排泄	制限はありません。				トイレは、看護師付き添いの下 車いすで行きます。	制限はありません。		
その他	 スリッパではなく靴の準備をお願いします。			ご家族は病棟ラウンジか院内で お待ち下さい。	歩行時転倒しないよう注意してください。			

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
脳神経外科